

築城450年事業調査特別委員会 中間報告(要約)

築城450年事業調査特別委員会の中間報告をいたします。

本市発展の礎を築いた『小早川隆景公』が『三原城』を築城して、450年の節目に実施される『瀬戸内三原築城450年事業』は、わがまちの歴史、文化などの地域資源に光を当て、市内外にその魅力を発信し、『観光のまち・三原』の実現に向けての起爆剤と位置付けられております。そのためには、本事業を契機に、多くの人に本市を訪れてもらい、三原ならではの魅力に触れていただき、まちのにぎわいとつなげていかねばなりません。幸い、本市においては、市内で開催されるスポーツイベント等に、市外からも多くの人が参加されております。そのような絶好の機会を利用して、庁内各部署が連携し、本事業をPRするブースを設けたり、横

断幕を掲げたりするなどして、市内外への周知をもっと積極的に行い、一人でも多くの人に本市を訪れていただくための取り組みをすべきであります。

また、本事業は、改めて郷土の歴史認識を深めるきっかけにもなり、郷土に対する愛着心を育むことにつながります。この機会に、学校教育現場において、本市の将来を担う子供たちが、郷土の歴史、文化等について触れ、自ら学び、研究して発表するような取り組みをさらに充実させて実施することで、『ふるさと三原』に対する『誇り』と『自信』を持つことにつながります。

このように、本市の子供たちがより一層、郷土に親しむことができるような機会の充実を図り、郷土愛を醸成するための環境づくりを進めるよう、強く求めます。

断幕を掲げたりするなどして、市内外への周知をもっと積極的に行い、一人でも多くの人に本市を訪れていただくための取り組みをすべきであります。

また、本事業は、改めて郷土の歴史認識を深めるきっかけにもなり、郷土に対する愛着心を育むことにつながります。この機会に、学校教育現場において、本市の将来を担う子供たちが、郷土の歴史、文化等について触れ、自ら学び、研究して発表するような取り組みをさらに充実させて実施することで、『ふるさと三原』に対する『誇り』と『自信』を持つことにつながります。



三原城天主台跡



小早川隆景公

本委員会は、『瀬戸内三原築城450年事業』が市民、各種団体を初めとして、市内企業も含めた市民総参加のもとに成功するとともに、本事業が本市の今後の発展に向けて、未来への大きな一歩となりますことを願います。

次回定例会 開催予定 (平成28年12月19日現在)

月	日	曜	開会予定時刻	会 議
2	27	月	10時～	本会議 開会
	28	火		常任委員会 (総務財務委員会)
3	1	水	13時～	常任委員会 (厚生文教委員会)
	2	木	10時～	常任委員会 (経済建設委員会)
	3	金		補正予算特別委員会
	7	火		本会議 総括質問

月	日	曜	開会予定時刻	会 議
3	8	水	10時～	本会議 総括質問
	9	木		予算特別委員会
	10	金		
	13	月		
	14	火	14時～	本会議 閉会
16	木			

平成28年11月 臨時会議決結果

【賛否が分かれたもの】

議案番号	件 名	議決結果	議員名																										
			平本英司	正田洋一	安藤志保	萩由美子	児玉敬三	岡富雄	徳重政時	伊藤勝也	亀山弘道	政平智春	新元昭	高木武子	松浦良一	陶範昭	加村博志	谷杉義隆	中重伸夫	中村芳雄	岡本純祥	荒井静彦	梅本秀明	分野達見	小西真人	七川義明	寺田元子	力田忠七	仁ノ岡範之
議第115号	平成28年度三原市一般会計補正予算 (第5号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	×	○	○
議第119号	三原市特別職の職員で常勤のものとの給与に関する条例等の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	×	○	○

賛成：○ 反対：× 退席：退 欠席 (早退を含む)：欠 議長：議 (議長は採決に加わりません)

【全員賛成のもの】

議案番号	件 名	議決結果	議案番号	件 名	議決結果
議第116号	平成28年度三原市国民健康保険 (事業勘定) 特別会計補正予算 (第1号)	原案可決	議第118号	三原市職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
議第117号	平成28年度三原市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第2号)	原案可決	報第18号	控訴の提起の専決処分に対し、承認を求めることについて	承認